



冬の開園あとわずか 4/7まで 毎日開園しています
 10:30~15:30 (入園は15:00迄)
ASAHIYAMA ZOO

発行所
 旭川市旭山動物園
 動物図書館
 ☎ 36-1104

こども牧場に赤ちゃん誕生



第二こども牧場が
 開いているのは
 13:15~14:15
 ただし不定休



動物園の春といえば、出産の季節です。今月は、こども牧場に、誕生した新しい命を紹介いたします。
 一つ目の命は、2月25日、ヒツジのかれんが、「し丸」(オスの赤ちゃん)を出産しました。かれんは初めての出産ですが、順調に子育てをしています。
 二つ目、三つ目の命は、3月2日、ヤギのさくらこが、「寒多」と「春多」(オスの双子の赤ちゃん)を出産しています。さくらこは、昨年2月に2頭出産しており、2年連続の出産となりました。
 3頭の赤ちゃんは、すくすく成長しており、元気いっぱいに走り回っています。新しい命の輝きを感じてみてくださいね。第二こども牧場で待っています！



旭山ホッキョクグマの誕生

旭山動物園でのホッキョクグマの初めての誕生は、初代ペアの「シロウ」「ユキ」から生まれた「コロ」(1974年生れ)。この誕生で、日本の飼育下で初めて生まれ育った動物に贈られる「繁殖賞」を受賞しています。

その後、このペアは4頭の繁殖に成功し、5頭目は2007年に亡くなった「ハッピー」でした。そして、現在飼育中の「ルル」は、初代ペアの孫にあたります。今後の歴史はどう描かれていくのでしょうか。



ポリタンクで遊ぶサツキ、投げたり、プールの中に沈めたり、元気に遊んでいます。

ホッキョクグマ サツキが来園

2月9日、円山動物園からホッキョクグマの「サツキ」が来園しました。道内のホッキョクグマを移動させて、繁殖を目指す共同声明によるものです。動物園の役割の一つである「種の保存」に努めます。

サツキはイワンとのペアリング、繁殖を目的としています。まずは環境に慣れてもらうために、2月12日には初めて放飼場に出し、17日からは「コユキ」との同居を始めています。今後は、サツキの発情期にイワンとの同居を目指しています。



体が黒っぽく見えて小柄なのが「サツキ」です。



モユク★カムイ できました!



第76号を配布中です。ご希望の方は、「各門、動物図書館」までお越しください。

3/21の様子。ここに森が再現されます。



今春、オープン予定の「もうきん舎」の工事が進んでいます。
 この施設は、シマフクロウが住んでいる森を再現し、水中の魚を捕って食べる姿や、巣の中にカメラを設置することを予定しており、子育てをしている様子を観察することができます。シマフクロウが来園するのは、しばらく先になりますので、オープン時にはオジロワシを展示する予定です。お楽しみに。

「もうきん舎」の 工事着々と